

公益社団法人愛知県医師会 第21回(定例)理事会議事録

開催日時：平成25年10月17日(木) 午後3時15分～午後5時15分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川朝洋 吉田 貴 伊藤 健一

城 義政 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗 檜尾 富二

樋口 俊寛 伊藤富士子 瀬瀬 雅明 細川 秀一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬 敬紀

代議員会議長／杉田 洋一

代議員会副議長／藤原 誠治

欠席者

松尾 清一 大野 和美

議事録作成者 横地 宏和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

※山本副会長より、本日の理事会より理事会システム(ペーパーレス化)を従来の「iStudy」から「スマートセッション(試用版)」に変更し数回実施すると発言された。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①愛知県小児科医会(会長 北條泰男)主催の第49回子どもの健康を守る会〔H26. 2/15(土)〕の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

- ②西尾幡豆医師会主催の日医認定産業医研修会〔12/4(水)〕の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

- (2) 一般財団法人 救急振興財団 第22回全国救急隊員シンポジウム運営委員会(運営委員長 島崎修次)主催の第22回全国救急隊員シンポジウム〔H26.1/30(木)〕への講師派遣について
市川理事より説明があり、救急医療情報センター統括センター長の野口宏先生の派遣が承認された。
- (3) 平成25年度愛知県就学指導委員会の委員の推薦について
市川理事より説明があり、愛知県小児科医会、愛知県耳鼻咽喉科医会、愛知県眼科医会に各1名の推薦を依頼することが承認された。
- (4) 環境省総合環境政策局(環境保健部長 塚原太郎)主催の子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)国際シンポジウム〔11/15(金)〕後援について
市川理事より説明があり、承認された。
2. 南海トラフ大震災を想定した衛星利用実証実験(防災訓練)〔11/20(水)〕について
(日本医師会主催：日本医師会・愛知県医師会 他)
稲坂理事より説明があり、日本医師会TV会議システムを利用して実施することが承認された。
柵木会長より、具体的な想定のもと訓練を実施するのか質問があり、稲坂理事よりシステムの運用確認が主たる目的であると回答された。
加藤監事より、発災時における発災周辺地域医師会の初動についての議論を今後行って頂きたいと要望され、柵木会長より、空港訓練等の際に検討すると回答された。
3. 平成25～26年度 藤田保健衛生大学医学部4、5学年臨床実習「地域医療」への協力について
市川理事より説明があり、東名古屋医師会18機関、刈谷医師会9機関、医療法人協会24機関がポリクリ受け入れ医療機関として承認され、また、名古屋市医師会は11月に決定予定のため、改めて理事会へ諮る予定であると説明された。
4. 第29回学校保健健診懇談会〔1/13(月・祝)〕開催について
(愛知県医師会主催：9階大講堂)
吉田理事より説明があり、標記懇談会の開催が承認された。
5. テレビ番組企画委員会委員の変更について
吉田理事より説明があり、愛知県病院協会の委員を加藤真先生から山本纈子先生へ変更することが承認された。
6. 第2回病院事務職員のための教育ワークショップ〔11/16(土)〕開催ならびに講師謝礼について
(愛知県医師会・愛知県主催：8階会議室)

伊藤（健）理事より説明があり、標記ワークショップの開催及び講師謝礼が承認された。

7. 病院の認知症対応力向上事業第1回モデル事業企画支援会議〔11/11(月)〕開催について

(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤（健）理事より説明があり、標記会議の開催及び会議名を「企画委員会」から「モデル事業企画支援会議」へ変更することが承認された。

8. 第3回 糖尿病対策推進協議会〔12/4(水)〕開催について

(愛知県医師会主催：愛知県医師会館)

城理事より説明があり、標記協議会の開催が承認された。

9. 平成25年度非感染性疾患(NCD)に関する講演会〔1/28(火)〕開催について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

城理事より説明があり、標記講演会の開催が承認された。

柵木会長より、NCDとは具体的にどのような疾患か質問があり、城理事より、日本では既に進んでいるが、未開発国では生活習慣病という言葉がないため、WHOの普及・啓発目的の運動であり、愛知県としてはNCDという言葉の啓発を目的に愛知県が標記講演会をもとにパンフレットを作成する予定であると回答された。

10. 愛知県医師会会員相談窓口第3回事例検討会〔10/28(月)〕開催について

(801会議室)

大輪理事より説明があり、標記事例検討会の開催が承認された。

11. 平成25年度メンタルヘルスケア研修会〔H26.2/1(土)〕開催について

(愛知県医師会主催：9階大講堂他)

西山理事より説明があり、標記研修会の開催が承認された。また、今回より参加者の募集を研修ネットくんで行うと発言された。

12. 平成25年度医療事務員講習会資格認定試験〔12/10(火)〕開催について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

樫尾理事より説明があり、標記資格認定試験の開催が承認された。

柵木会長より、受講者が増加傾向であると発言され、樫尾理事より昨年が50名、今回は78名、次年度は100名程度を目標にしていると発言された。

13. 各種委員会・部会について

A) 警察部会幹事会〔11/30(土)〕開催について

(愛知県医師会警察部会主催：801会議室)

細川理事より説明があり、標記幹事会の開催が承認された。

—協議事項—

14. 11月の県下医師会長等協議会について
(9階大講堂)

市川理事より説明があり、11月21日(木)に開催することが承認された。
柵木会長より、12月は議題がなければ休会とする旨発言された。

15. その他

・会館備品について

市川理事より、9階大講堂のマイクシステムをデジタルワイヤレスに変更すること、1階ロビーに設置してある会議の案内板を液晶(プラズマ)画面の会場案内に変更、併せて、8階エレベーター前にも液晶画面で会場案内を掲示し、8階会議室前の会議名の張り紙案内は取りやめることになったと発言された。

・日医代議員・県医師会代議員会副議長について

市川理事より、大野副議長が日医常任理事に就任されたことに伴い、日医代議員、県医師会代議員会副議長の大野副議長が務められている役職への対応について発言され、柵木会長より、日医代議員は欠員とし、県医師会代議員会副議長は兼任すると提案があり、承認された。

—報告事項—

1. 平成 25 年度第 1 回あいちの地域包括ケアを考える懇談会〔10/7(月)〕について (愛知県主催：愛知県白壁庁舎)

柵木会長より、本日の県下医師会長等協議会で話しをしたと発言された。

樋口理事より、県医師会関係では、「顧問会議」には柵木会長、松尾理事、「推進研究会」には伊藤（健）理事、牧先生、「考える懇談会」には加藤理事と樋口理事が参画され、また、推進研究会と考える懇談会の座長は柵木会長が務められている。①地区医師会モデル、②訪問看護ステーションモデル、③医療・介護一体化提供モデル、④認知症対応モデルについて、それぞれの方向性、スケジュールに関して意見交換及び検討が行われ、10月15日付けで地域包括に関する在宅医療連携拠点推進事業12箇所の選定募集が行われ、昨日時点で26箇所応募が来ていると報告された。

柵木会長より、地域包括ケアの推進は医師会の役割が大きいこと、また、県医師会の委員会の在り方において、現在地域包括ケア関係は社会福祉専門委員会が所管しているが、来年度の事業見直しの中で名称変更、関連小委員会の設置等を行い、行政に対応出来るよう整理をする予定であると発言された。

伊藤（健）理事より、保健所機能が明記されていないので、保健所は評価作業を行う位置付けになるべきと発言された。

2. 東海北陸地方社会保険医療協議会総会〔10/8(火)〕について (東海北陸厚生局主催：レセプションハウス名古屋通信会館)

柵木会長より、松浦病院に関しての保険医療機関に対する行政処分についての経緯、72時間ルールについて説明された。

市川理事より、72時間ルールについて日本医師会として再検討を進めて欲しいと発言された。

山本副会長より、松浦病院に関して、患者の一部負担金の返還について質問され、柵木会長より、市町村負担の方が多いと回答された。

3. 愛知県医療審議会医療計画部会〔10/9(水)〕について (愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、先回理事会にて報告したので割愛すると発言された。

4. 第 130 回日本医師会臨時代議員会〔10/13(日)〕について (日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、大阪府の松原先生が日医副会長、大野副議長が日医常任理事に当選されたと報告された。

5. 日医理事会〔10/15(火)〕について (日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、報告事項の「医賠償保険制度における指導・改善委員会委員委嘱」、「平成 25 年度都道府県医師会検案担当理事連絡協議会」、「第 35 回産業保健活動

推進全国会議」の報告内容について報告され、協議事項の「平成 25 年度医学生、研修医等をサポートするための会の共催」、「平成 25 年度女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会の共催」について、同様の会を開催すると日医より補助金が出るので企画があれば日医へ申請するよう発言された。

伊藤（富）理事より、既に活用していると発言された。

6. 第 2 回西知多医療厚生組合地域医療連携会議〔10/11(金)〕について

(西知多医療厚生組合主催：西知多医療厚生組合衛生センター)

山本副会長より、西知多総合病院建設工事の進捗状況、急性期以後の医療体制について報告、検討されたと報告された。

柵木会長より、常滑市民病院の移転新築に関して質問をされ、稲坂理事より、詳細は不明であるが、知多医療圏は周辺医療圏に急性期患者が流れているので医療圏完結型の統計で議論されるのはいかがなものかという話し合いがされていると発言された。

7. 第 10 師団創立 51 周年記念行事〔9/29(日)〕について

(中部自衛隊協力会・第 10 師団主催：陸上自衛隊守山駐屯地)

稲坂理事より、横井副会長と参加し、10時から12時まで訓練展示、その後、場所を移して式典が行われたと報告された。

横井副会長より、自衛隊は 2 年で人事異動があるので、疎遠にならないよう自衛隊との連携を続けていきたいと発言された。

8. 中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練における事故応急対策本部の設置・運営訓練説明会〔9/30(月)〕について

(中部空港事務所主催：中部空港事務所)

稲坂理事より、中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練の当日、横井副会長が執務する事故応急対策本部の設置・運用訓練説明会が行われた。当日の主な内容として、合同調整所において集約した情報を FAX と固定電話の 2 機種で時系列に応急対策本部へ情報を送ることであると報告された。

9. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔10/1(火)〕について

(愛知県医師会主催：救急医療情報センター) (稲坂理事) (細川理事) (伊藤(健)理事)

稲坂理事より、岐阜県南部を震源とするマグニチュード 8.0 の地震が発生した想定で行なった。参加機関の内訳は、医師会 9 機関、災害拠点病院 10 機関、基幹病院 8 機関の合計 27 機関。無線交信以外にも広域災害システム (EMIS) への入力訓練、メール・FAX での情報収集訓練も併せて行なった。結果は、一部に電波不良があったものの、場所移動をお願いし、概ね滞りなく終了することができたと報告された。

10. 中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練〔10/3(木)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

稲坂理事より、今回は、夜間訓練として実施。航空機の油圧トラブルにより、全ギヤーが降りなくなったため胴体着陸を実施したが、滑走路を逸脱して第1エンジン付近から爆発炎上した想定で行われた。半田市・東海市・知多郡医師会より医療救護班を各2班、また知多郡医師会から検視・検案医を1名派遣していただき、無事に終了することができたと報告された。

細川理事より、検視・検案訓練の他、伝達訓練も併せて行ったと報告された。

柵木会長より、参加者数、年間回数、費用負担について質問され、横井副会長より400名弱の参加、稲坂理事より、年1回の開催で、費用は主催者負担であると回答された。

11. 平成25年度第1回愛知県災害医療協議会〔10/4(金)〕について

(愛知県主催：自治センター)

稲坂理事より、本部災害医療コーディネーター(7機関)、地域災害医療コーディネーター(29機関)、関係機関(6機関)、関係行政機関(4機関)で「愛知県災害医療協議会及び各部会の体制について」を始めとして4議題が協議され、報告事項は「BCPの考え方に基づいた病院災害対応計画について」であった。また、JMATは統括災害医療調整部に位置付けられ、愛知県災害医療協議会とは救急医療情報センターが連携することになっていると報告された。

12. 第4回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔10/4(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、認定試験問題(健康と疾病～薬の知識)の校正・出題候補の選定検討をした。次回委員会において残りの教科の認定試験問題の校正・出題候補を選定検討する予定であると報告された。

13. 産業医研修会〔9/28(土)・10/6(日)・10/3(木)・10/8(火)〕について

(愛知県医師会主催：

デザインホール・9階大講堂・三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所)

西山理事より、9月28日(土)・10月6日(日)は、デザインホールにて開催し、それぞれ、198名・171名、10月3日(木)は、愛知県医師会館にて開催し143名、10月8日(火)は、三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所にて開催し22名の出席があったと報告された。

14. 第1回名古屋北・東・南西地域産業保健センター合同運営協議会〔9/30(月)〕について

(名古屋北・東・南西地域産業保健センター主催：名古屋市医師会館5階)

西山理事より、名古屋の3センターについて、平成24年度の事業実績では、愛知県全体の地産保事業の59%を占め、予算額2,600万円で返還額約1,000万円、

平成 25 年度委託実施計画は平成 24 年度と同じである。また、登録事業所は増加して、コーディネーターが増員されたこと、長時間労働に対する相談が年一回までに減らされたとの報告があったと報告された。

1 5. 衛生検査所精度管理事業検討会議〔10/9(水)〕について

(愛知県主催：自治センター)

榎尾理事より、「愛知県の衛生検査所精度管理事業について」、「平成 24 年度精度管理事業の結果について」、「平成 25 年度精度管理事業の実施について」検討されたと報告された。

1 6. かかりつけ医認知症対応力向上研修(第 1 回)〔10/12(土)〕について

(愛知県医師会主催：岡崎市医師会公衆衛生センター)

樋口理事より、修了者は 30 名であり、次回は 11 月 23 日(土)に開催し、70 名の申込みがあると報告された。

1 7. 医学生、研修医等をサポートする会〔10/9(水)〕について

(愛知県医師会主催：藤田保健衛生大学)

伊藤(富)理事より、105 名の出席があり、講演内容について報告された。また、本講習会は日医の補助対象講習会であると報告された。

1 8. リビング・ウィルに関する講演会〔10/4(金)〕について

(愛知県医師会主催：ミッドランドホール)

細川理事より、「元気なうちに考えようーやすらかな最期に備えるリビング・ウィル」の演題で、愛知県がんセンター名誉総長の 大野竜三先生にご講演いただき、対象は一般県民で、参加者は 250 名であったと報告された。

1 9. 麻薬等に関する懇談会〔9/25(水)〕について

(愛知県医師会主催：801会議室)

細川理事より、東海北陸厚生局麻薬取締部・愛知県医薬安全課・愛知県警薬物銃器対策課を交えて、情報交換・意見交換等を行ったと報告された。

2 0. 平成 25 年度 都道府県医師会検案担当理事連絡協議会〔10/9(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より日本警察医会の発展的解散により、平成 26 年度からは日本医師会主導で全国組織化を図ることになったと報告された。

2 1. 各種委員会・部会について

A) 産業保健部会幹事会〔9/27(金)〕について

(6 階研修室)

西山理事より、日医認定産業医研修会予定・メンタルヘルスケア研修会の開催日

程、各地域産業保健センターの現状報告と問題点、産業医研修会（実地研修）欠席者へのペナルティについて協議・決定したと報告された。

B) 救急委員会〔10/1(火)〕について

(7 階研修室)

稲坂理事より、報告事項では、9月30日までに行われた関係会議等について報告がなされ、協議事項では、「第32回救急・災害医療シンポジウム」について議論したが、今後は、小委員会を開催して詳細を決めていくことになったと報告された。

柵木会長より、名古屋市二次救急医療関係機関連絡会議にて問題点等が協議されたか質問され、稲坂理事より、3次と2次救急のつながりについて議論されたと回答された。

柵木会長より、マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知への出務者の費用負担について質問され、稲坂理事より、医師会の関わりについて現在検討中であると回答された。

伊藤（健）理事より、JMATと愛知県病院協会の関係について発言され、柵木会長より、愛知県病院協会執行部と調整していく旨発言された。

C) 病院の認知症対応力向上事業第4回企画委員会〔10/7(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

伊藤（健）理事より、認知症対応力向上研修の各日程の役割分担と進行説明、認知症対応病院モデル事業の今後の実地指導スケジュールについて確認した。当事業は正式契約前だが、開催日程の都合上、前倒しで準備を進めていく事で各委員の了承を得たと報告された。

D) 学校保健部会学校健診委員会〔10/8(火)〕について

(6 階研修室)

吉田理事より、「心電図精度管理調査結果について」、「学校保健健診懇談会について」、「学校保健シンポジウム」について協議をしたと報告された。

2.2. その他

・役職員懇談会について

市川理事より、12月19日（木）理事会終了後に役職員の懇談会を開催すると発言された。

・年末の理事会開催について

柵木会長より、12月26日（木）は理事会を開催すると発言された。

—話題提供—

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年10月17日